

職場におけるハラスメントに関するアンケート

財団法人 21世紀職業財団

女性がその能力を十分発揮できる職場環境・職場風土が整えられているかを把握するとともに、職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする人間関係から生ずる対立や軋轢について、社内ではどのように対処しているか、どのような援助があれば速やかに解決に向かうことができるかアンケートを実施することといたしました。

このアンケートの結果を外部に漏らすことはありませんので、ありのままをご記入下さいますようお願いいたします。

調査結果についてお知りになりたい方は、結果概要をお送り致しますので送付希望の有無をご記入ください。

< 記入上の注意 >

1. 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒により、平成16年3月31日（水）までにご返送ください。
2. ご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

財団法人 21世紀職業財団 雇用均等業務部

担当 小泉、宮野（電話 03-5276-3692）

問1 貴社の概況

企業名	
所在地	(TEL FAX)
記入担当者役職名 及び氏名	
産業（該当する記号に○をつけてください。）	
イ 鉱業 ロ 建設業 ハ 製造業 ニ 電気・ガス・熱供給・水道業 ホ 情報通信業 ヘ 運輸業 ト 卸売・小売業 チ 金融・保険業 リ 不動産業 ヌ 飲食店、宿泊業 ル 医療・福祉 ヲ 教育、学習支援業 ワ 複合サービス事業 カ サービス業	
規模（非正規従業員を含む全従業員数について、該当する記号に○をつけてください。）	
イ 5,000人以上、ロ 1,000～4,999人、ハ 300～999人、ニ 300人未満	

結果概要の送付希望の有無（該当する方に○をつけてください。）	有	無
--------------------------------	---	---

問2 女性の活躍推進のための職場風土について、貴社の状況を3段階でチェックし、該当する数字に○をつけてください。

イ 性別にとらわれず、個々の能力や資質を考慮して、担当業務を考えているので、女性だからという理由で、任せない業務などはない	1 ない 2 少しある 3 かなりある
ロ 会議や打ち合わせで、女性が男性と同様に発言出来る雰囲気がある	1 ある 2 少しある 3 ない
ハ 女性の意見だからといって、無視されたり、軽く扱われるようなことはない	1 ない 2 少しある 3 かなりある
ニ 女性管理職の登場を、男性の部下が嫌がったり、抵抗を感じたりすることはない	1 ない 2 少しある 3 かなりある
ホ 管理職は女性社員と十分にコミュニケーションをとり、女性の意見を採り入れようとする姿勢がある	1 ある 2 少しある 3 ない
ヘ お茶くみ、掃除は女性の仕事という考えは、自社にはない	1 ない 2 少しある 3 かなりある

問3 貴社の職場には以下のようなハラスメント（男性を対象とするハラスメントを含む。）が見受けられますか。該当する数字に○をつけてください。

1 しばしば見られる 2 たまに見られる 3 全く見られない 4 わからない

イ セクシュアルハラスメント	1	2	3	4
ロ パワーハラスメント	1	2	3	4
ハ その他職場のいじめ・嫌がらせ	1	2	3	4

問4 貴社には、従業員からの相談や苦情を受け付ける相談窓口を設置していますか。該当する数字に○をつけてください。

1 いる	2 いない
------	-------

→ 問8へ

問5 相談窓口にて、この3年間に相談や苦情が寄せられましたか。該当する数字に○をつけてください。

イ セクシュアルハラスメント	1 あった	2 ない	3 わからない
ロ パワーハラスメント	1 あった	2 ない	3 わからない
ハ その他職場のいじめ・嫌がらせ	1 あった	2 ない	3 わからない

問6 問5のイ～ハで1に1つでも○をつけた方に伺います。その問題にどう対処しましたか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 個人間の問題として介入はしなかったが、時間が解決した |
| 2 | 当事者から相談があり、業務としてかかわった |
| 3 | 相談窓口など特別な部門が担当した |
| 4 | 産業医、カウンセラーなど社内の専門家が担当した |
| 5 | 外部の専門家に依頼した |
| 6 | 裁判で係争中、調停中である |
| 7 | 解決出来ず、当事者が退職してしまった |
| 8 | その他（具体的に) |

問7 問6の5に○をつけた方にお伺いします。外部の専門家とはどのような人ですか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 弁護士 |
| 2 | 社会保険労務士 |
| 3 | 労働局（雇用均等室を含む） |
| 4 | その他（具体的に) |

問8 今まで、貴社ではセクシュアルハラスメントなどの加害者に対し会社として処分したことがありますか。該当する数字に○をつけてください。

イ	セクシュアルハラスメント	1	ある	2	ない
ロ	パワーハラスメント	1	ある	2	ない
ハ	その他職場のいじめ・嫌がらせ	1	ある	2	ない



セクシュアルハラスメントで1に○をつけた方は、問9～問11にお答えください。それ以外はすべて問12へお進みください。

問9 加害者に対し、どのような処分をしましたか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|------------|
| 1 | 解雇した |
| 2 | 降格した |
| 3 | 停職扱いにした |
| 4 | 減給した |
| 5 | 謝罪させた |
| 6 | 嚴重注意した |
| 7 | 告訴・告発した |
| 8 | その他（具体的に) |

問10 処分にあたり、難しかったのはどの点ですか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 当事者（加害者と被害者）の言い分が違って困った |
| 2 | 処分の妥当性がわからず困った |
| 3 | 処分の妥当性を相談する機関がなく困った |
| 4 | 処分に対し当事者から不満がでた |
| 5 | 処分に対し周囲から不満がでた |
| 6 | その他（具体的に _____） |

問11 被害者又は加害者に対して支援・対処の必要性を感じましたか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 | メンタルな部分のサポートが必要であった（産業医への相談、精神科医の紹介） |
| 2 | 配置転換が必要になった |
| 3 | 外部相談機関を紹介（労働局、（財）21世紀職業財団、労政事務所等）した |
| 4 | 退職してしまったので対処しなかった |
| 5 | 特に、必要性は感じなかった |
| 6 | その他（具体的に _____） |

（全員にお伺いします。）

問12 今後、職場のハラスメントについて雇用管理上の配慮をしていく必要があると考えますか。該当する数字に○をつけてください。

イ	セクシュアルハラスメント	1	思う	2	思わない	3	わからない
ロ	パワーハラスメント	1	思う	2	思わない	3	わからない
ハ	その他職場のいじめ・嫌がらせ	1	思う	2	思わない	3	わからない

問13 職場のハラスメントの問題解決にあたり、どのようなサポートがあったらよいと思いますか。該当する数字すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | セクシュアルハラスメント防止研修 |
| 2 | セクシュアルハラスメント相談窓口の外部委託 |
| 3 | 個人間の紛争を調停するスキルの習得 |
| 4 | 処分の妥当性を相談出来るような外部機関の存在 |
| 5 | その他（具体的に _____） |

問14 よろしければ職場における人間関係について、解決を迫られている問題がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。